



錦城高校新聞
題字 井口 文章
再刊 第346号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2020

みんなでつくる
錦城高校新聞

新たなステップへ 始動する生徒会

公約実現目指し 目標語る

生徒会では新たな代への引き継ぎが行われた。今回はそれぞれの公約や会則改正に向けて動き始めた新生徒会の5人と中央委員の2人に集まってもらい、座談会を行った。

生徒会長

生徒会長の中村心咲さん(2F)は前生徒会の印象に残ったことについて「資料が見やすく、段取りが良かったところ」と話す。新生徒会を



“生徒と距離が近い生徒会”を目指しスタートを切った

「厚い皮膚より速い脚を(戦車は装甲の厚さよりも移動速度を重視したほうが良いという考えのたとえ)」という言葉を用いて「引き継ぎだけでなく、行動力のあるものにしてほしい」と話した中村さん。

生徒会副会長

生徒会副会長の藤田和望さん(1F)は公約にスマホに関する校則の改正を挙げたことについて「緊急時の連絡や放課後の自習時の利用を可能にしたい」と話した。その際、いくつかの制限をつけるつもりだと

監査副委員長

監査副委員長の長岡胡桃さん(1F)は、代替わりによる引継ぎの際に先輩の説明を受けることについて「先輩の話を聞きながら、この生徒会をさらに良くしていきたい」と話した。

監査委員長

監査委員長の大久保摩美さん(2E)は前生徒会から引き継ぎたいことについて「分かつていくことがあっても、分らないことがあれば丁寧に教えられる姿です」と話した。

動き出す 2年修学旅行委員会

合同委員会発足

57回生の関西方面への修学旅行について話し合いが進んでいる。11月5日(木)にホールで行われた修学旅行委員会とHR委員の合同委員会では、主に修学旅行委員の今後の活動内容が発表された。

クラス別行動先決定

9日(月)に視聴覚室Aで修学旅行委員会を、しおり・P R係2名と企画・学習係2名に分け、係について説明が

には人と防災未来センターや天保山ハーバービレッジなどの見学、3日目は大阪、京都、奈良方面への班別行動を行うことと発表された。今後、修学旅行のコースに決定した(下記の表参照)。

Table with 2 columns: クラス (Class) and 行き先 (Destination). Rows include A through L with various destinations like 神護寺・嵯峨野(竹林・天龍寺)嵐山エリア.

今号から敬称を「さん」に統一します。詳しくは裏面で！
一面：新生徒会役員による座談会！
二面：さん・くん問題 錦城生の意見は？

「会則改正特別委員会」とは？

生徒会会則の改正のために様々な活動を行っている「会則改正特別委員会」。8月10日(月)に発足して以来、会則改正に尽力している。現在は中央委員の1年生2人で活動中だ。
現在の生徒会会則には存在しない委員会に関する記述が存在し、今ある委員会についての記述が存在しない場合がある。このような誤りを含んだ条文を筆頭に、現状に即していない会則の改正に取り組んでいる。また、生徒会副会長就任まで会則改正特別委員会の委員長を務めていた藤田和望さん(1D)は「今回生徒議会で承認され、投票を経て削除された第37条く会長辞任による解散」などの、やりすぎと感じられる条文もいくつかあるので、それらに関する改正も行います」と話した。



「生徒会会則に目を通してください」

藤田さんは錦城生へ向けて「生徒会会則に目を通したくない生徒もいると思うので、一度見てほしい」と語る。また、その際に疑問に思ったことがあれば中央委員や会則改正特別委員会に報告してほしいという。さらに、中央委員の1年生3人と監査委員で活動していた会則改正特別委員会は、生徒会の代替わりと藤田さんの生徒会副会長就任の影響による人数の減少を受けて、藤田さんは「中央委員は常時募集をしているので、興味を持った人はぜひ入ってほしい」と呼びかけた。
生徒会会則改正案は11月4日(水)の生徒総会にて説明が行われ、先日投票が行われた。合計で10項目の条文について追加や削除、内容の変更について言及されたものについて集計が続いており、11月28日(土)までには発表される見込みだ。最後に藤田さんは「会則の改正には普段から皆さんが会則を守ることが必要不可欠なので、ご協力よろしくお願いします」と締めくくった。

生徒会選挙に変化の風を

今回の生徒会選挙選挙管理委員会が中止となり放送で行われるなど、例年と変わった点が多々あった今年の生徒会選挙(2E)に振り返ってみたい。久下さんは「私たちが各クラスの様子を見られなかったため、進行のスピードが分かつた点について」話した。久下さんは「全クラス分の投票箱を借り、密を避けて例年と変わらない公正な選挙ができたことです」と話した。また「今年度からの新たな取り組みとして、立候補者の顔を直に見てもらったこと」も話した。接見してもらったことに中村さん、その一方で、無効票に追加された「棄権票(票を入れないこと)」が出てしまったという。立候補者が出てくると嬉しイルスの影響により、立会演説会」を行い、2日間にわたって選挙を実施することを検討していること話した。「実現できたら、選挙についてもっと皆さんに興味を持ってもらえたい」と話した。最後に2人は「もつと選挙に関心をもち、来年はもっと立候補者が出てくれると嬉しいです」と締めくくった。(表)



来年度の新しい取り組みへ意欲を見せた

大会報告

11.2~11.19
選挙管理委員会
11月2日(月)
11月4日(水)
11月5日(木)
11月6日(金)
11月9日(月)
11月18日(水)
文藝部
▽11月23日(月)
東京都高等学校文化祭文藝部門中央大会 部誌部門 最優秀賞
東京都高等学校新聞コンクール
▽11月14日(土)
最優秀賞

むらさき草

3月の自粛期間中に発売された大ヒット、今年の流行語の候補にもなったNintendo Switchのゲーム「あつまれ どうぶつの森」(通称あつ森)自分自身、休校期間中は夢中になりすぎてしまった。思い生活に余裕がでてきた10月から始めたのだが、やはりハマってしまった。どうぶつの森」シリーズは、デフォルメされた動物のキャラクターたちとほのぼのの生活を送るゲームだ。最新作である「あつ森」は、何も無い無人島に移住するところから始まる。魚釣りや虫取りをしたり、家具を集めて自分好みの住まいをつくりあげたり、住民たちと親交を深めたりと、とにかくできることが多い。最初の方は、「あつ森」はただスローライフを楽しむゲームだと思っていた。しかし、プレイしていくうちに、本質はそうではないと気づいた。この世界では「ベル」というゲーム内の通貨がないと家具や服を買ったり、自分の家を大きくしたりすることができないのだ。ゲームでは現実と同じ時間が流れているので、いきなり億万長者になるのは難しい。このベルという存在があるから一日にできることに限界が生まれ、次の日も遊びたくなる。何でもできるように見える無人島の中での、お金の制限というシビアで現実的な刺激が、「あつ森」を面白くしていると思う。人間関係、進路、毎日の小テストや宿題、このむらさき草の締め切り、現実には「投げ出してしまいたい」と思うことであふれているが、本当は「あつ森」のベルのように必要を刺激する。模試や小テストがあるから「もつと頑張ろう」とモチベーションになる。締め切りがあるからこそ、このむらさき草を書く手が動く。過度な刺激を味わうために、今日も学校から帰ったら、私はあの無人島に行くことと思う。(燕)

生徒会動静

11.2~11.19
選挙管理委員会
11月2日(月)
11月4日(水)
11月5日(木)
11月6日(金)
11月9日(月)
11月18日(水)
文藝部
▽11月23日(月)
東京都高等学校文化祭文藝部門中央大会 部誌部門 最優秀賞
東京都高等学校新聞コンクール
▽11月14日(土)
最優秀賞